

すいた 社協だより

2023.3
vol.128

- 1・2面：地区福祉委員会活動
- 3 面：当事者家族の支援
- 4 面：吹田市社協からの
お知らせ

吹田市社協

検索

発行・編集 / 社会福祉法人 吹田市社会福祉協議会 〒564-0072 吹田市出口町19-2(総合福祉会館2階) TEL.06-6339-1205 FAX.06-6170-5800

身近な場所で感じる「ほっ♡」
吹田には「地区福祉委員会」が
あります。

地区福祉委員会は、住民が主体となって
「誰もが安心して暮らせる
住みよいまちづくり」を目指し、
知恵や力を出し合って取り組む地域団体です。
吹田では、おおむね小学校区を単位として
33の地区福祉委員会が活動しています。



地区福祉委員会の活動は、高齢者や子育て世代、障がい者など多様な人が身近な地域
でつながる場所、そしてふだんのくらしのしあわせを感じることができる場所です。
今回のすいた社協だよりでは、「ひとりじゃない…」を感じられる地区福祉委員会の取り
組みを紹介します。

地区福祉委員会が取り組む様々な活動

～今できることに、思いをはせて♡～



食事を通して助け合い・支え合い

ふれあい昼食会(ふれあい外出配食)



日頃、ひとりで食事をする事の多いひとり暮らし高齢者が食事を通して人とつながる場です。コロナ禍では、お弁当を集会所や地区公民館、市民ホールなど(以下、地域の拠点)で配付し、高齢者の外出する機会、そして孤独にならないよう安否確認に取り組んでいます。「困りごとはない?」「元気にしてる?」何気ない声かけが、高齢者の心を温めます。



高齢者の「きょういく」と「きょうよう」

いきいきサロン



高齢者が地域の拠点に集い、情報交換や茶話会などを行っています。外出することで閉じこもり防止や介護予防にもつながっています。コロナ禍でも感染対策をとりながら住民同士が交流する場を作り出しています。

高齢者が健康であり続けるための大切なポイント「きょういく(今日行くところ)」と「きょうよう(今日用事がある)」の1つとして定着している居場所です。



子育て世代が心を通わせる場所

子育てサロン



主に就園・就学前の乳幼児とその保護者を対象に取り組まれ、保護者同士の仲間づくり、情報交換の場となっています。

コロナ禍でも事前予約制やおもちゃなどの配付に変更するなど工夫して実施する地区もあり、「地域で元気に育ってほしい」「子育てを応援したい」という福祉委員の思いが込められた居場所です。

その他にも、今できることに思いを込めて様々な取り組みを進めています。**吹田市社協は、地区福祉委員会をはじめ**多様な団体と連携しながら、地域福祉活動を進めます。



高齢者や若者など、誰もが気軽に集える居場所づくりも進んでいます。



高齢者を対象としたスマートフォン講座。大学生や福祉事業所とも連携。



福祉事業所と共に障がい者(児)交流を実施。

高齢者を対象とした見守り・声かけ活動や世代間交流、福祉教育へのサポートなど取り組みは多岐に渡ります。

※地区によって活動内容は異なります。また、コロナ禍の影響で一部、活動の変更などがあります。詳細は、吹田市社協までご相談ください。

(TEL:06-6339-1254)



吹田市には、地区福祉委員会以外にも 「ひとりぼっちにしない」居場所があります

吹田コスモスの会(認知症家族の会)

● 吹田コスモスの会って?

平成2年に認知症の家族を介護する人が、孤立することなく、ともに助け合い、寄り添える居場所づくりを目的に結成された当事者団体です。

吹田市社協は、事務局として会の活動をサポートしています。

● どんな活動をしているの?

● 交流会(奇数月)

会員が集い、日頃の介護についての不安や悩みを話し合います。情報交換は専門職などを交えて行っています。

年3回親睦会として、春にはお花見、秋には郊外デイ、年末にはリフレッシュ会を実施しています。

● 電話相談

毎月第1火曜日午前10時から正午まで吹田コスモスの会の役員がお話をお聴きします。

※随時、個別のご相談も受け付けています。

● 広報活動

「会報コスモス」、「交流会だより」を発行しています。



会員からのコメント

- 辛い思いをしているのは、自分だけではない。仲間がたくさんいることで心丈夫になりました。
- 交流会の後は、気持ちが軽くなったり、介護の気づきやヒントを得ることができました。
- 誰かが私の話に耳を傾けてくださったことに感謝しています。
- コロナ禍、交流会の開催、待ちました。
- 3年ぶりの郊外デイ、楽しかったです。

高次脳機能障がい者の家族交流会

高次脳機能障がいとは、脳血管疾患(脳梗塞、脳卒中など)や、交通事故などで脳にダメージを負うことなどが原因で、障がいがかかります。注意力が落ちたり、情緒不安定になるなど、日常生活に支障をきたすことが多くなります。

● 高次脳機能障がい者の家族交流会って?

社協の窓口相談に来られた高次脳機能障がい者のご家族から、「高次脳機能障がいの理解や、家族同士の交流の場があればいいな」とお話をいただいたことをきっかけに、平成28年度に第1回目の交流会を開催しました。平成29年度からは、専門職による「実行委員会」を立ち上げ、当事者・家族が安心して交流できる場所をつくっています。

● どんな活動をしているの?

● 家族交流会

毎年6月、1月の年2回開催しています。今年度で14回目の開催となりました。高次脳機能障がいについての理解を深める研修会や、家族同士でお互いの介護などについて話し合ったりする場になっています。



交流会に参加された方からのコメント

- なかなか人に言っても理解が難しいので、同じ境遇の家族同士で、意見交換の場があるのはありがたいです。
- 話を聴いてもらえるだけで、気持ちが少し軽くなりました。



ひとりで悩まず、
まずはお話してみませんか。

問い合わせ

吹田市社会福祉協議会

TEL: 06-6339-1254

吹田市社協からのお知らせ

〒564-0072 吹田市出口町19-2総合福祉会館2階

●総務課 TEL06-6339-1205
●地域福祉課 TEL06-6339-1254
●ボランティアセンター TEL06-6339-1210
●日常生活自立支援係 TEL06-6339-5700
FAX.....06-6170-5800(共通)
E-mail...suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp

令和
4年度

赤い羽根共同募金に ご協力いただき

ありがとうございました!

令和4年度も引き続きコロナ禍の厳しい状況でしたが、自治会や地区福祉委員会、民生・児童委員協議会をはじめ、多くの方にご支援いただきました。

ご協力いただいた募金は、地区福祉委員会による地域での支え合い活動や社会福祉施設、各種団体の活動に活用されます。

令和4年度
吹田地区募金会実績
合計 9,743,207円

【内訳】

戸別募金	6,417,571円
街頭募金	732,922円
法人募金	1,638,600円
学校募金	180,204円
その他募金	773,910円

吹田市社協福祉大会に ご参加いただき ありがとうございました。

1月28日(土)、吹田市文化会館メイシアター中ホールにて開催しました。

吹田市消防音楽隊による楽器演奏や、地域福祉活動功労者の方々への表彰状、ボランティア活動功労者及び、社協への多額の寄付者への感謝状の贈呈を行いました。



登録 しませんか! 災害ボランティア 事前登録制度

災害時に迅速で効果的な被災者支援につなげることを目的として、災害ボランティアの事前登録を行っています。登録者には、希望に応じて災害支援情報や研修等のご案内を行います。

◆問い合わせ: 地域福祉課



歌体操ボランティア養成講座<5回講座>

歌体操を通して楽しい時間を共有するボランティア活動です。

◆日時: 令和5年 4月4日(火)、
11日(火)、18日(火)、
26日(水)、5月2日(火)
午後1時30分から午後3時

◆場所: 総合福祉会館

◆参加費: 無料

◆申し込み期間: 令和5年3月1日(水) から
3月31日(金)

◆定員: 20名



ボランティア活動保険加入受付中

安心してボランティア活動ができるように、ボランティア保険【申し込み翌日から令和6年3月31日(日)まで適用】を窓口にて受付しています。
※令和5年度分は3月15日(水) から受付します。



福祉ボランティアグループに助成金交付

ボランティア活動に対する助成金交付の申請を受付します。

◆対象: 令和4年3月31日(木) までにセンター登録をし、継続して活動している福祉ボランティアグループ。

◆申し込み: 4月3日(月) から14日(金)



●問い合わせ・申し込み: ボランティアセンター

令和
5年度版

すいた子育て仲間づくり情報 『きらきら』発行

市内で子育てをする方の仲間づくり情報紙です。

チラシの二次元コードを読みとると、地区福祉委員会の子育てサロンや、サークル情報がWeb上で見られます。吹田市社協や地区の公民館などに置いてあります。

(令和5年3月発行予定)

◆問い合わせ: 地域福祉課

社協ホームページにもアップしています

